

船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第19号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成20年11月18日 02時30分ごろ	
発生場所	岡山県下津井港一文字防波堤西灯台から真方位230° 550m付近 (概位 北緯34° 26.1′ 東経133° 47.3′)	
事故等調査の経過	平成21年1月21日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 貨物船 ^{こうえい} 弘栄丸、101トン 129591、司商事有限会社 B 漁船 ^{すえよし} 末吉丸、6.6トン OY2-624（漁船登録番号） 個人所有	
乗組員等に関する情報	A 船長、五級海技士（航海） B 船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定	
死傷者等	なし	
損傷	A 左舷船首部に擦過傷 B 右舷側外板及び手すり部に破口、凹損	
事故等の経過	A船は、福山市鞆町の岸壁に向けて東進中、B船は、下津井漁港に向けて南東進中、平成20年11月18日02時30分ごろ、岡山県下津井瀬戸において、両船が衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西、風力 1 海象：潮汐 下げ潮の初期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし A船は、B船の接近に気付かなかった可能性があると考えられる。 B船は、A船の接近に気付かなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、下津井瀬戸において、A船が東進中、B船が南東進中、A船が右方から接近するB船に気付かずに航行し、また、B船が左方から接近するA船に気付かずに航行したため、両船が衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	